

資料名	古文書 町田家文書72～80 農業全書
	
解説	江戸時代（元禄期）に刊行された農書です。明の『農政全書』をもとに宮崎安貞が編録し、貝原楽軒が補いました。出版物としては日本最古の農書です。農事の総論に始まり、当時栽培されていた植物の栽培方法などが記されています。第一巻の農事図には、当時の農作業の様子が描かれており、絵図資料としても活用できます。
資料が生かせる教科・単元等	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校社会科 小6 江戸時代の身分制度と人々の暮らし、他 ・中学校社会科歴史的分野 江戸時代の産業の発達 ・高等学校 日本史探究 近世の国家・社会の産業の発達
その他	・刊行された全11巻のうち、当館で収蔵しているものは、1、2、4、6～11巻の9巻です。
閲覧時の留意点	・複写可能。写真撮影のみ可。

学校の授業での資料活用に関するお問い合わせは、県立文書館・学校等支援担当者へお問い合わせください（048-865-0112）